

わかち合う、安心と喜び

ウィズソル 社長 外輪 純久



働けるための品質保証の一翼を担うことを使命とし活動致します。

②「配管検査技術開発の加速」 エネルギー産業において、造る・貯める・運ぶ工程の中で、貯めるための貯槽設備に対する検査技術は自社開発した連続板厚測定装置の現場投入を進め品質や労働環境改善に一定の成果が出ています。

③「人材育成の強化」 人財育成は永遠のテーマと心得ています。検査

技術においては日々技術革新が続いていますが、これらを使って行くのは人です。「心・技・体」を兼ね備えた人づくりが必須です。一流の人財に育てるため、技術習得のみならず、礼儀・挨拶などを最も高の品質で行ない、チーム・組織で活躍できる人

①「DXの推進」

老朽化が進む顧客設備の検査ニーズは高まるばかりです。最新のロボット・IT・映像技術を活用した無線化ロボット開発を進め、また当社が得意とするマイクロドローンを活用した線状肉厚検査技術など品質を高めて

財育成を各階層教育システムを活用し進めて行きます。昨年10月に傘下企業3社とともに、ウィズソルグループブランドビジョンを創出しました。「わかち合う、安心と喜び」で一年を乗り切ってください。ライフライン、社たいと思います。本年も、暮らしの「安心」と、どうぞ宜しくお願い致します。

新年明けましておめでとございます。旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルスの影響によりまだまだ行動制限を受けながらの事業環境となり、CO₂削減に取り組む産業構造変化、働きやすい労働環境整備など多くの課題がありますが、老朽化が進む社会・産業インフラの諸設備が安全に安定して稼

グさせ保守管理に生かしまと心得ています。検査

